

●前年度の取組及び本校の実態を踏まえた学力等に関わる成果と課題

成果	課題
<p>・授業始めの補強運動や、冬場には持久走(10分間走など)を毎時間行うことにより、体力が向上した。 ・授業規律を重んじ、集団行動の定着に力を入れたことにより、スキルアップを図ることができた。</p>	<p>・体力における‘柔軟性’に欠ける傾向がある。 ・自ら課題を見つけ、その課題解決に積極的に取り組む姿勢が乏しい。</p>

●学年ごとの課題及び改善策等

学年	生徒の実態及び指導上の課題	具体的な授業改善策
1年生	<p>男子⇒基礎体力の個人差が大きい学年であるが、意欲的に取り組む生徒が多い。 女子⇒持久力に個人差があるが、授業に取り組む意欲は高い。</p>	<p>男子⇒基礎体力を高める運動を毎時間実施する。アクティブ・ラーニングを積極的に取り入れ、課題解決に必要な思考力や判断力を身に付けさせる。 女子⇒基礎体力の向上を図る。アクティブラーニングを取り入れ、課題解決能力を高める。</p>
2年生	<p>男子⇒体力は高いが、自ら課題を見つけ、主体的に取り組む姿勢が身につけていない。 女子⇒課題解決学習では、積極的な生徒と消極的な生徒など、二極化している。</p>	<p>男子⇒アクティブ・ラーニングを積極的に取り入れ、協同的に課題を見つけ、課題解決を図る姿勢を身に付けさせる。 女子⇒スモールステップを踏みながら、協同的活動を行い、課題に主体的に取り組む姿勢を身に付けさせる。</p>
3年生	<p>男子⇒集団行動の基礎が身につけている生徒と集中力が欠けやすい生徒に差があるが、意欲的に取り組んでいる。 女子⇒遣らされ感には反発心を持つが、主体的となると、楽な方へ流される傾向にある。</p>	<p>男子⇒集団行動や話を聞く姿勢づくりを繰り返し行っていく。アクティブ・ラーニングを積極的に取り入れ、主体的・協同的に課題解決に取り組む姿勢を身に付けさせる。 女子⇒アクティブ・ラーニングを積極的に取り入れ、主体的・協同的に課題解決に取り組む姿勢を身に付けさせる。</p>

●学校全体で取り組む内容

<p>・授業の始めの補強運動に加え、‘柔軟性’を高める運動を取り入れていく。 ・アクティブ・ラーニングを積極的に取り入れ、生徒が協同的に活動し、課題を見つけ、その課題解決に主体的に取り組む姿勢を身につけさせる。</p>
--